

(施設所管課記入様式)

大東市立市民会館 内部評価結果 (施設所管課による評価)

【評価対象施設】大東市立市民会館

【指定管理者名】太平ビルサービス大阪株式会社

【評価対象年度】令和5年度

【施設所管課名】市民生活部 市民政策課

業務内容について評価

令和5年度はコロナ禍以前の状態とほぼ変わらない一年であったと思います。

年度当初に予定していた自主事業についても、すべて実施でき、参加された方から高い評価を得ることができました。フリーマーケットについては、設備の整った屋内（キラリエホール）で開催し、実施した5回とも500名以上の参加となり、大変好評を得ています。12月に実施したキラリエXmasコンサートにおいては、オカリナ教室の先生・生徒、大阪信愛学院中高ハンドベル部の生徒の皆様の協力を得て、定員の200名を超過する申込み、当日の参加は250名以上になり、多くの方に喜んでもらえるイベントとなりました。令和6年度も、市民の皆様に喜んでもらえるよう、創意工夫に富んだイベントを実施していただくことを期待します。

施設の修繕についても、修繕の必要性が生じた場合、速やかに市民政策課に報告があり、小さな異変も見逃さない姿勢が取られていることを評価します。今後も市民政策課と連携し、施設利用者が安全・安心に利用できる施設を維持していくことを期待します。

利用者満足度について評価

市民会館の印象について、令和5年12月10日から令和6年3月31日にかけて実施されたアンケート結果では、「満足」「やや満足」「普通」が半数以上であり、利用者には大きな問題がなく利用いただいています。前年度のアンケート調査に引き続き「不満」の回答はないものの、「やや不満」の回答がありました。施設の案内表示など、改善につながるアイデアを期待します。

収支状況について評価

令和6年3月までの利用収入が37,830千円、令和5年3月までの利用収入が37,703千円で、前年比127千円の増となっています。申込み区分数は291件減少したものの、キラエホールを利用する大型イベントが活発になり、人の集まりが戻りました。今後も新しい事業の展開や新規利用者獲得に向けた活動を継続いただくことを期待します。

総合評価

人の動きもコロナ禍以前とほぼ変わりなく、市民会館の利用率も年平均約40%、利用率が高い月は50%近くになっており、市民の皆様へ安全・安心に活用いただいていることを高く評価します。

新規利用者の獲得に向けて、市民会館の紹介動画を作成してYouTubeで公開するなど積極的に取り組んでいます。引き続き、様々な媒体を活用して市民会館を発信してください。

より一層の利用率向上に向けて、市民会館の活用方法・利便性を幅広く周知し、市民会館の意義を高めてください。

自主事業について、参加人数も多く、利用者に愛されるイベントとして定着しています。令和6年度も地域に根差した活動を継続してください。